

事業所名

孝順会 シャンテ（集団療育）

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

7日

法人（事業所）理念		障害児の意思・人格を尊重し、社会福祉基礎構造改革の趣旨をふまえ、適切な児童の発達支援を提供できるよう創意工夫を凝らします。また、障害児本人の最善の利益を保証し、地域社会への参加及び地域社会における包容の推進を行うと同時に地域の関係機関や子育て等に不安や悩みを持つ児童の家族等の支援に取り組み、福祉の増進に寄与することとしています								
支援方針		①一人一人の出来ることを伸ばしていく ②体を動かし、丈夫な体を作る ③人との接し方やルールを学び、社会性を身につける								
営業時間		9時	0分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康様態を把握し、食事・排泄・着脱・睡眠等の生活面の自立や生活リズムを整える手立てを考える 支度や片付けをする、手洗いをする、衣類の調整をする等の生活に必要なスキルを教え、身につけられるように支援する 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 戸外や室内で友達や先生と楽しく体を動かし、体力の向上・維持をしていく（トランポリン、縄跳び、ボール投げなど） 個々に合わせた運動設定、課題設定をしながら、能力を伸ばし自信をつけていく（粗大運動・手指・感覚遊びなど） 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の認知特性を理解し、個々に合わせた働きかけをしていく 子ども自身が考え、正しい行動や判断が出来るように知らせ、導いていく 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 楽しい/もっとやりたい/嫌などの様々な気持ちを引き出し、その気持ちを表現していけるように支援する（言葉、ジェスチャー、絵カードなど） 人への伝え方を教え、“伝わった”、“要求が叶った”等の経験を積み重ねていく 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 友達や先生との遊びや活動を通して、人との関わり方、気持ちのコントロールの仕方を学べるように支援していく 集団生活、集団活動等を通して、集団のルールや社会のルール等を知らせ、適切な行動が取れるように、繰り返し教えていく 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 子どもの様子、成長等の共有・相談 保護者交流（個人面談・保護者会・座談会など） 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 学校や他事業所との情報共有 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 関係機関との連携（小学校、各事業所との情報連携や支援方法・環境調整等に関する相談援助等への取り組み） 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 外部研修 園内研修 自己評価 事例検討会 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 遠足 プール じゃがいも、大根堀り 季節の行事（七夕、ハロウィン、クリスマス、節分など） 避難訓練（地震、火災、水害、不審者、消火等） 								